

★通信方式研究会 (CS)

専門委員長 横谷哲也 副委員長 中里秀則
幹事 牟田 修・藤原正満 幹事補佐 金井謙治・原 一貴

★コミュニケーションクオリティ研究会 (CQ)

専門委員長 林 孝典 副委員長 下西英之・岡本 淳
幹事 池上大介・久保亮吾 幹事補佐 大田健紘・福元徳広・山本 嶺

◎本研究会はCS研究会とCQ研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

◎本研究会は参加費が必要になりますので、下記を御参照下さい。

http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou/e_gihou.html

日時 4月19日(木) 13:00~17:20

20日(金) 9:20~17:20

会場 広島工業大学広島校舎201号室 (<http://www.it-hiroshima.ac.jp/institution/hiroshima/>)

議題 光/無線アクセスとそれらの融合, QoSとQoE, 通信品質の評価・計測・制御・最適化, ネットワークサービス, 一般

19日

CQ-1. WebRTCを用いた多視点ビデオ・音声伝送のQoE評価 前原悠希・○布目敏郎(名工大)

CQ-2. MMTを用いたH.264ビデオ・音声IP伝送におけるAL-FECがQoEに及ぼす影響 布目敏郎(名工大)

CQ-3. 無線リソース最適化のための戦略管理アーキテクチャ(WiSMA)

○アベセカラ ヒランタ・村上友規・篠原笑子・猪木亮慶・中平俊朗・若尾佳佑・鷹取泰司・林 崇文(NTT)

CQ-4. 戦略管理アーキテクチャ(WiSMA)におけるマルチRF制御法

○村上友規・中平俊朗・アベセカラ ヒランタ・猪木亮慶・若尾佳佑・鷹取泰司・林 崇文(NTT)

CS-5. PAM-RoHRによる端末共同干渉キャンセラにおける送受信アンテナ数の影響評価

○田中祐大・梅原大祐(京都工繊大)

CS-6. 波長多重可視光通信へのMIMOキャンセラ適用による通信品質改善の考察

○大柴小枝子・大村成勲・藪内 潤(京都工繊大)・岩松隆則(富士通テレコムネットワークス)

共通-7. [特別招待講演] MPEG-DASHを用いた映像配信サービスの特性・品質評価について

原田臨太郎・雑賀新太郎・竹内 健・金井謙治(早大)・松尾康孝(NHK)・○甲藤二郎(早大)

共通-8. [特別招待講演] Controller Area Network and Its Reduced Wiring Technology

Daisuke Umehara (Kyoto Inst. of Tech.)

20日午前

CQ-1. エッジコンピューティングにおけるモビリティ対応機能の検討

○山中広明・河合栄治・寺西裕一・原井洋明(NICT)

CQ-2. アダプティブビットレート映像配信サービスに対する品質要因と視聴時間の関係

○川嶋喜美子・山岸和久(NTT)

CQ-3. 力覚を用いた遠隔ロボットシステムにおけるネットワーク遅延が人との協調作業の効率に及ぼす影響

豊田裕一・○石橋 豊(名工大)・黄 平国(星城大)・立岩佑一郎(名工大)・渡邊 均(東京理科大)

CQ-4. 通信履歴の可視化によるネットワーク選択行動の変容 新井田 統(KDDI総合研究所)

CQ-5. 道路網におけるユーザの利己的行動と情報共有が分散型経路選択方式に与える影響

○原 崇徳・笹部昌弘・笠原正治(奈良先端大)

CQ-6. ビッグデータ分析による飲食店提案サービス“OAISO”の実装とユーザ品質評価 中野美由紀・神原嘉人・

五藤大介・杉中宏亮・須田真彦・曾根啓佑・大野隼一(産技大)・○大柴小枝子(京都工繊大)

20日午後

共通-7. [特別招待講演] 光アクセスシステム標準化の過去と将来 前田洋一(情報通信技術委員会)

共通-8. [特別招待講演] Radio Resource Allocation and Interference Management for Cloud-Assisted Radio Access Networks Megumi Kaneko (NII)

CS-9. 磁気光学効果型光アッテネータを用いた小型・低コストAMCC重畳方式の提案及び特性評価

○中川剛二・曾根恭介(富士通)・吉田節生・小田祥一郎(富士通研)・滝澤基行(富士通)・高原智夫(富士通研)・廣瀬佳生・星田剛司(富士通)

CS-10. モバイルフロントホールにおける低遅延レイヤ2スイッチの試作

○西村和人・廣田正樹(富士通)・佐別當祥和(富士通九州ネットワークテクノロジーズ)

CS-11. レプリケータダイナミクスを用いた2元トラヒック受付制御の特性解析

○芝山拓志・宮田純子（芝浦工大）

CQ-12. CNNによる自律進化型ボットネットの感染拡散予測法

○平田孝志・三吉優太・本行航希（関西大）・木村共孝（東京理科大）

CQ-13. 省電力化のための異種混合ネットワークにおける計測パケットを用いたMPTCPサブフロー選択方式

○郭 鑫・木村成伴（筑波大）

CQ-14. 自律移動 Access Pointによる無線LANのSocial Welfare最大化

○林 佑紀（早大）・矢守恭子（朝日大）・田中良明（早大）

☆CS研究会

【問合せ先】 CS研幹事

E-mail: cs_kanji@ieice.org

◎最新情報は、CS研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/>

☆CQ研究会今後の予定〔 〕内発表申込締切日

5月31日（木）、6月1日（金）千葉大西千葉キャンパス〔締切済〕テーマ：無線伝送効率，無線伝送品質，MIMO・ダイバーシチ・マルチプレキシング，無線リソース割当，クロスレイヤ技術，一般

7月19日（木）、20日（金）〔5月14日（月）〕テーマ：QoEとQoSの評価・計測・制御，一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】 CQ研幹事

久保亮吾（慶大）・池上大介（NTT）

E-mail: cq_ac-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は、CQ研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cq/jpn/>